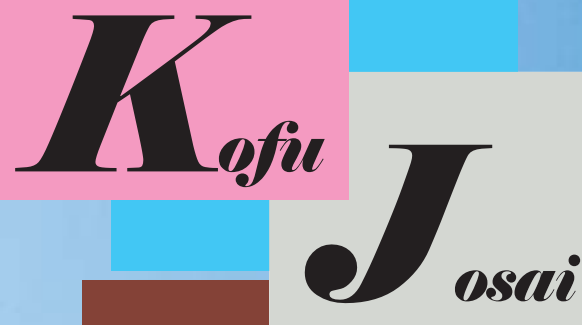




山梨県初の総合学科高校、夢をかなえる8系列
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君
この2本の楓に見守られながら、一緒に学んで
みませんか？

私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「KJ」です。

創刊号

甲府城西高校通信

こんにちは。甲府城西高校KJ通信です。

総合学科高校で輝く青春の旅を！

初めての地を旅するときに、その風景やそこで出会う人々、美味しい食べ物や独特の文化のことなどに胸をときめかせ、新しいすべての出会いに夢を膨らませた経験があると思います。

このことは、毎日と同じように過ごしている学校生活の中では経験できないのでしょうか。「日々の学びの中で、新しい知識を得たり、体験によって出来なかったことが出来るようになった」、そんな些細なことを通して、以前の自分から一歩前進した自分、違った自分に成長していくことは、新しい自分と出会う旅をしていることなのだと思います。

初めての地に旅する楽しさに思いを寄せて、総合学科高校の豊かな学びの中で、自分らしい進路選択を目指して「輝く青春の旅」を楽しんでみませんか？ 校長 大沢 正



卒業生の声 甲府城西高校大好き

自分の行動に目的を!

山梨県立大学 看護学部 渡邊 裕介

進路の選択肢を広げたいと考え、総合学科である甲府城西高校に進学した。総合学科独特の科目である「産業社会と人間」では、幼い頃から興味をもっていた「看護」に関連して、病院見学をしたり、「課題研究」では「医療に関する最先端技術」というテーマを設定して取り組んだ。これらの科目によって、将来どんな職業に就きたいかを見通した進路選択をすることができた。僕は、推薦入試で大学に合格した。推薦入試を選んだ理由は、進学先の大学に強い魅力を感じ、一般入試と両方で挑戦したいと考えたからである。定期テストでは、わからないことがあると先生に質問し、毎回手を抜かずに取り組んだ。また、学校を休むと授業についていけないのではないかと不安から体調管理にも気を配るようになった。そのためか、三カ年皆勤で卒業できた。

平成18年度 進路実績

総合学科ならではの「教科の豊富さ」により、授業を通してたくさんの経験を積むことができます。そのため、進路先も多種多様。主な進路先は以下の通りです。

【大学・短大・看護医療系学校…31パーセント】

山梨大学 2 / 山梨県立大学 2 / 筑波技術大学 / 山梨学院大学 5 / 山梨英和大学 9 / 身延山大学 3 / 健康科学大学 / 日本大学 / 工学院大学 / 女子栄養大学 / 日本女子体育大学 / 市立大月短大 5 / 山梨学院短大 14 / 帝京学園短期大学 3 / 富士吉田市立看護専門学校 / 甲府看護専門学校 8 / 帝京山梨看護専門学校 2 / 帝京医療福祉専門学校〔作業療法4〕 / など

【専門学校…33パーセント】

県立産業技術短期大学校 8 / 県立宝石美術専門学校 3 / 市立甲府商科専門学校 9 / 山梨県歯科衛生専門学校 3 / 帝京医療福祉専門学校〔介護福祉3〕 / 優和福祉専門学校 / 日本航空大学校山梨 5 / 甲府医療秘書学院 4 / 山梨県美容専門学校 10 / 山梨秀峰調理師専門学校 2 / サンテクノカレッジ / など

【就 職…33パーセント】

横河マニファクチャリング(株) / THK(株)甲府工場 / NECコンピュータテクノ(株) 2 / 葦崎興産(株) / (株)日立製作所山梨事業所 2 / カシオマイクロニクス(株)山梨事業所 3 / (株)江商 / 甲府富士屋ホテル / (社)山梨太陽の家 / (株)ハニーズ / など

夢をみつけた!

山梨学院短期大学 食物栄養科 山本 かおり

「夢を見つけることができた高校」それが卒業した私にとっての甲府城西高校です。

高校3年間で「将来」へ向けての考え方が大きく変わりました。入学してすぐに始まる「自分を見つめなおす」授業。これは3年間、名前をかえつつ続くのですが、この授業は「私がどんな性格で、どんなことに興味を持っていた、何がしたいのか」など、自分探しをする良い機会になりました。

そして、それまで私がただ「仕事」というものを現実的に考えていなかったのが分かるようになりました。

インターシップに参加するなどして考えた結果、最後に出した答えは「栄養士」でした。進路の取り組みを通して、特に両親や先生方、友達などの「あたたかさ」を

強く感じました。

部活動では茶道部とワープロ部に所属していました。

茶道部は忙しい学校生活の中の和み場、ワープロ部は検定を受けたかった私の「道場」のような存在でした。2つの部活で、友達や先輩・後輩と一生懸命お互いの力を

伸ばし合い、達成感や充実感を味わったことは忘れられない思い出です。また、校外では、高文連オーケストラの活動にも参加していました。様々な小中学校から集まった仲間との演奏はとても楽しいものでした。

私は甲府城西高校に入学し、卒業できて、本当に良かったと思っています。

高校3年間で学んだことや思い出は、私にとって、将来への大きな力になると思っています。その力を十分に生かせるように、これからも頑張っていきたいです。



業できた。

勉強だけではなく部活動にも積極的に取り組んだ。弓道部に所属し、試合に向けて毎日の練習に参加した。結果は残せなかったが、弓道で学んだ「礼儀」や人間関係は推薦入試で役に立った。

僕が高校生活で頑張れたのは、一つ一つの行動に目的が見出せていたからだと思う。「なぜこれをしなければいけないのか?」これがわかっていないと、頑張ろうという気持ちにはなれないと僕は考えている。これから受験を控えるみんなも受験勉強中に難しい問題に遭遇して逃げたくなるかもしれない。そこを乗り越えるためにも自分を信じていることができるくらいに頑張てほしい。そのためには「これは、めんどうだな」と思う前に「なぜ、これをしなければいけないのか?」を考えてみてほしい。



授業紹介

第1回 ライフエンジニア リング実習

目的は、資格取得です。また、将来労働者となる高校生が労働災害を防ぐため、労働安全について学ぶ授業です。

本校は全国の高校で初めて、厚生労働省より指定を受け、法で定められている大型の建設機械であるブルドーザーやバックホウなどの技能講習を行う登録教習機関になりました。

まず、学科講習(機械、走行、操作、施工、法令及び安全衛生など)を行います。ついで実技講習(夏休み中の4日間、建設機械を使った講習)を行い徹底した安全教育が行われる中、最後に修了試験があります。

合格率は全体で90%以上。合格者には修了証が発行され、平成十三年の開始以来二百名以上の卒業生がこの資格を取得してきました。女生徒も多数含まれています。

この資格を取得していることにより就職が有利になった例や、実際に業務を始めると本資格だけでは不十分なので関連資格をいくつも取得したという例もあります。

一つ一つの資格は小さなものでも、多数の資格を組み合わせることで大きな仕事を任せられ社会に貢献することができるようになる一例だと思います。本授業は、体験を通して安全を知り、資格というものを真剣に考える授業とも言えるでしょう。



私の選択

長田 麻美



合格発表当日。私は「やったあ。」と大声で叫んだ。この一声でスタートを迎えた高校生活は、何もかもが新鮮ですごく楽しい。

将来、スポーツ関係の仕事をしたいと思っている。そのために必要な知識を得ることができるので、総合学科の甲府城西高校を選んだ。

家からとても遠い甲府城西高校に決めたのも、誰も知らない人ばかりの所へ行くことによって、新しい仲間との出会いがあり、今まで気付くことができなかった

何かを発見できるかも知れないという期待を持っていたからだ。そしてこの高校生活を機会に自分を変えようと思った。

小学校から続けてきたバスケとボールを継続して、強い精神、忍耐力をさらに向上させ、充実した毎日を送っていきたい。先生方も活気で満ちている。

この学校でしかできないことがたくさんあると思う。これからの三年間、自分の将来に必ず役立つように頑張ろうと思う。

(韮崎東中学出身)

入学して1カ月

甲府城西高校ってどんな感じ？



県木である楓、本校の象徴でもあるこの楓の葉を象った甲府城西高校の校章です。生徒がそれぞれの興味や関心、進路に応じた学習を通して、自己実現を図り、多方面にわたって発展する姿を表しています。

本当の自分に出会える場所

川口 一樹



入学式当日。悲願であった甲府城西高校に入学ができるんだと改めて実感しました。

ずっと続けてきた野球を続けようと思い、野球部に入学しました。甲府城西高校の野球部は監督やコーチの指導が素晴らしく、今では県内でも上位に入る力を持っています。

自ら進んで学ぶ「進取創造」が校訓の甲府城西高校では、高校を出てからの社会のルール等も学ぶことができます。一人一人の個性を尊重し、卒業後の進路も幅広く対応できるのが良いところだと思います。

甲府城西高校は本当の自分を探せる良い場所です。これから充実した三年間を過ごして、本当の自分に出会えるように頑張っていきたいと思っています。

(玉幡中学出身)

information

- 8月11日(土) 学校説明会が、本校にて行われます。中学生のみなさん、保護者の方々、中学校関係者の皆様のご参加をお待ちしております。
- 8月20日(月) 部活動公開練習会が本校にて行われます。昨年度全国大会出場を果たした「ライフル部」「フェンシング部」をはじめ、多くの先輩達が中学生のみなさんの参加を待っています。高校の部活動を体験してみませんか？

KJ通信

発行 山梨県立甲府城西高等学校
山梨県甲府市下飯田一丁目9-1 〒400-0064
TEL 055-223-3101 FAX 055-223-3103
URL <http://www.kai.ed.jp/jyosaih/>
Mail root@jyosaih.kai.ed.jp

発行日 平成19年7月9日
編集 甲府城西高等学校広報委員会



We love Josai.